

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 老花家

作成日: 令和 3 年 4 月 8 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員の確保と育成	職員の高齢化が進んでいるため、数年先を見越した若手人材の確保と育成に取り組んでいく。	若手職員の確保に力を入れて取り組み、ベテラン職員が温かく接して介護の仕事の魅力を伝え、「老花家」の良いところを継承出来る人材を育てていく。	12ヶ月
2		医療面の強化	病院受診に職員が同行しているが、長時間必要となるため、現場の人員が薄くなることもある。家族とも話し合いながら、より安心な医療の提供について考えていく。	訪問診療を導入して訪問看護とも契約を行い、定期的な往診、緊急時の対応、訪問看護師の定期訪問等、介護職員と連携しながら積極的に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。